

令和3年度

3年次編入・転入学第2次募集 学生募集要項



静岡大学人文社会科学部

〈新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について〉

新型コロナウイルスの今後の感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することもあります。変更する場合には、本学人文社会科学部ウェブサイト (<http://www.hss.shizuoka.ac.jp/>) に掲載しますので、ご確認ください。

目 次

はじめに	1
I 募集区分及び人員	2
II 出願資格	2
III 出願手続等	3
IV 障害等のある入学志願者への受験上の配慮	6
V 入試方法	7
VI 入試方針	7
VII 判定方法	8
VIII 合格発表・入学手続等	8
IX 入学料・授業料	8
X 入試情報の提供	9
XI 個人情報の取扱い	9
XII 出願に関する照会先・募集要項請求方法	9
3年次編入学・転入学Q&A	10
静岡大学（静岡キャンパス）案内図	裏表紙

所定の用紙

〈入学検定料〉振替払込受付証明書	貼付用紙	}	綴じ込み
志願票・受験票（一般入試用）			
志願票・受験票（社会人入試用）			
志望理由書			
あて名票			
入学願書提出用封筒	}	挟み込み	
返信用封筒			
払込取扱票			

はじめに

☆静岡大学の「アドミッション・ポリシー（求める学生像）」

【育てる人間像】

静岡大学は、教職員、学生がともに「自由啓発」を基盤として、平和で幸せな「未来創成」をめざします。このビジョンの下、地球の未来に責任をもち、アジアをはじめ諸外国との関わりをもつ国際的感覚を備え、高い専門性を有し、失敗を恐れないチャレンジ精神にあふれた人格を育成します。こうした人格こそが、社会の様々な分野でリーダーとして、21世紀の解決すべき問題を追及し続ける豊かな人間性を有する教養人です。

【目指す教育】

感性豊かな知性を育てるために、フィールドワーク、ものづくり体験、地域づくり、子どもと共にそだちあえる学校や地域の場に接する機会を活用します。それによって刺激を受けた人間力を、基礎と応用の分野での学習・研究に反映させます。

【入学を期待する学生像】

失敗を恐れず若々しいチャレンジ精神をもち、人の意見によく耳を傾け、それに学び、協調性豊かな自己主張ができる人の入学を期待します。

◆人文社会科学部の求める学生像

【育てる人間像】

21世紀の多様な問題に、社会、言語、文化、法律、政治、経済等の分野から取り組むために必要な専門知識と能力を身につけ、国際的な視野と幅広い教養を備え、人類社会の発展に貢献する市民・社会人を育成します。

【目指す教育】

人文社会科学諸分野の専門教育とともに、専門知識を生かして課題発見・問題解決する能力を育成する少人数教育やフィールドワーク教育（体験型教育）を行います。

【入学を期待する学生像】

人類社会が共に抱える諸問題に関心をもち、人文社会科学領域に対する学習意欲と、そのための基礎学力を有する人の入学を期待します。

令和3年度3年次編入・転入学学生募集要項 (社会人入試)

近年、生涯学習やリカレント教育に対する意識が高まるなかで、改めて大学で学習し、より深い知識や教養を身につけたいという社会人が増加しています。静岡大学人文社会科学部では、こうした社会的要請に応える一環として、強い学習意欲を持つ一定年齢以上の経験豊かな社会人に対し、特別入試によって3年次編入学の道を開いてきました。

一方、高度化し多様化する社会環境の中で、一定の基礎教育を受けた人が、さらに高次の教育や専門性の追及の場として4年制大学へ寄せる期待は少なくありません。短期大学や高等専門学校を卒業後一層の専門性の増進を希望する人、また、専門分野の転換をはかる4年制大学の学生などに継続的な勉学の機会を拓くため、一般入試による3年次編入・転入学を実施しています。

これら2つの編入・転入学制度によって、勉学に対する明確な意識を持つ人や豊富な社会経験を持つ人を受け入れることにより、本学部で学ぶ学生の幅がますます広がることを期待します。

I 募集区分及び人員

	社会人入試	備 考
法 学 科	1 名	

II 出願資格

A. 一般入試

次の各号の一に該当する人

- (1) 大学の学部を卒業した人または令和3年3月卒業見込みの人
- (2) 大学の学部で2年以上(休学期間を除く)在学して62単位以上を修得し中途退学した人または令和3年3月にこの条件を満たす人
- (3) 短期大学を卒業した人または令和3年3月卒業見込みの人
- (4) 教員養成学部2年課程を修了した人
- (5) 高等専門学校を卒業した人または令和3年3月卒業見込みの人
- (6) 高等学校の専攻科の課程を修了した人または令和3年3月修了見込みの人のうち、学校教育法第58条の2に規定する人
- (7) 専修学校の専門課程を修了した人または令和3年3月修了見込みの人のうち、学校教育法第132条に規定する人
- (8) 学校教育法施行規則附則第7条の規定により大学の3年次に編入学することができる人(旧制高等学校等を卒業した人等)
- (9) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した人
- (10) 外国の短期大学を卒業した人及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を我が国において修了した人

(参考)

学校教育法第 58 条の 2 :

高等学校の専攻科の課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（第 90 条第 1 項に規定する者に限る。）は、文部科学大臣の定めるところにより、大学に編入学することができる。

学校教育法第 132 条 :

専修学校の専門課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（第 90 条第 1 項に規定する者に限る。）は、文部科学大臣の定めるところにより、大学に編入学することができる。

B. 社会人入試

一般入試の出願資格を有し、次の各号のすべてに該当する人

(1) 令和 3 年 4 月 1 日現在で 23 歳以上の人

(2) 令和 3 年 4 月 1 日現在で 3 年以上の社会人経験を有する人

* 定時制、通信制、夜間学校に在学した期間に定職に就いていた人は、その期間を社会人経験の期間に含めます。

* 自営業者、主婦・主夫はその期間を社会人経験に含めます。

* 出願時に職歴等の証明書類の提出が必要です。ただし、令和 3 年 4 月 1 日現在で 35 歳以上の人の証明書類の提出は不要です。

Ⅲ 出願手続等

1. 出願方法

入学志願者は、出願書類を一括して所定の封筒に入れ、受付期間内に到着するよう書留速達郵便で下記へ送付してください。

送付先 〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 静岡大学人文社会科学部学務係

2. 受付期間

法 学 科	令和 3 年 2 月 1 日(月)～令和 3 年 2 月 5 日(金) (午後 5 時必着)
-------	--

3. 入学検定料

(1) 検 定 料 30,000 円

(2) 払込場所 郵便局（またはゆうちょ銀行直営店）の受付窓口

(注) ゆうちょ銀行以外の銀行からの払い込みはできません。

同封の払込取扱票を使用して、必ず窓口で払い込みをしてください。ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。

(注) ア. 払込取扱票の「ご依頼人」欄（3か所）に住所、氏名等を、黒または青色のボールペンで正確に必ず記入してください。

イ. 「郵便振替払込受付証明書」を郵便局（またはゆうちょ銀行直営店）の受付窓口

から受け取る際には、必ず日附印の押印を確認してください。

ウ. 払込手数料は、203 円（手数料は変更になる可能性があります）です。

エ. 「払込金受領証」は、受験票を受け取るまでは大切に保存してください。

(3) 払込後の入学検定料は、下記に掲げる場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

1) 検定料の返還請求ができる場合

- ① 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ③ 出願書類、出願要件に不備があり、出願が受理されなかった場合

2) 返還する検定料の金額

志願者本人の申出により、上記(1)の①から③については 30,000 円（ただし、返還に係る振込み手数料は、請求者の負担とします。）を「静岡大学授業料等料金体系規則」に基づき、返還します。

3) 返還請求の方法

上記 1) の①または②に該当する場合は、便せん等を使って、次の 1～8 を明記した検定料返還請求書を作成し、必ず「郵便振替払込受付証明書（入学検定料受付証明書）」または「払込金受領証」を添付して、令和 3 年 2 月 26 日(金)[必着]までに静岡大学人文社会科学部学務係（〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836）へ郵送してください。

また、③の場合は出願書類返却時に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

静岡大学入学検定料返還請求書

令和 年 月 日

静岡大学長殿

- 1 返還請求の理由
- 2 選抜区分（3 年次編入・転入学）
- 3 志望しようとした学部名
- 4 氏名（フリガナ）
- 5 現住所
- 6 連絡先電話番号
- 7 返還請求額（30,000 円）
- 8 返還金振込先 ・金融機関名（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）、支店名
・預金種別（当座・普通）、口座番号
・口座名義（フリガナ）
・口座名義人が志願者と異なる場合は、志願者との続柄

《大規模災害に被災した入学志望者の入学検定料等の特別措置について》

大規模災害に被災した志願者の入学検定料について、志願者からの免除申請に基づき入学検定料の全額を免除します。詳しくは、静岡大学学部入試専用サイト (<https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi>) をご覧ください。

4. 出願書類等

① 入学検定料振替払込受付証明書

「〈入学検定料〉振替払込受付証明書」貼付用紙の所定欄に貼り付けてください。

② 志願票・受験票（所定の用紙）

③ 志望理由書（所定の用紙）

④ 卒業（見込）証明書または在学証明書等出願資格を証明する書類

出願資格に定める学校の長が作成したもの

⑤ 学業成績証明書

出願資格に定める学校の長が作成したもの

⑥ 社会人の経験期間を証明する書類（様式随意）

令和3年4月1日で職歴その他社会人としての経験が3年以上あることを職場の長等が証明した書類

（令和3年4月1日に35歳未満の社会人入試志願者のみ必要）

⑦ あて名票（所定の用紙）

⑨ 入学願書提出用封筒（所定の封筒）

⑩ 返信用封筒（所定の封筒・受験票返送用）

384円分の切手を貼り、志願者の住所・氏名を記入してください。

注1 ④～⑥が日本語以外で作成されたものは、日本語訳を添付してください。

2 志願票・受験票は、一般入試と社会人入試とで用紙が異なります。

3 上記以外の書類の提出を求めることがあります。

5. 受験票の送付

受験票は、提出された返信用封筒で受験番号決定後に送付します。

6. その他（志願者注意事項）

(1) 出願資格に疑問がある場合は、出願前に照会してください。

(2) 志望学科、受験科目等の出願書類記載事項は出願後に変更できません。

(3) 出願書類は、いかなる場合でも返却しません。

(4) 試験当日は、自動車・バイク等の構内乗り入れはできません。

(5) 試験当日は受験票を必ず持参し、試験開始時刻の20分前までに試験室へ入室してください。試験室は、試験当日の朝、試験会場入口に掲示します。

(6) 筆記試験で使用できるものは、鉛筆（シャープペン可）、手動の鉛筆削り、消しゴム、時計（計時機能のみのもの）に限ります。なお、学科・コース・分野によっては、辞典や

電卓の持込みを認めることがあります。ただし、電子辞書の持込みはできません。

(7) 宿泊施設の斡旋は行いません。

(8) 志願者への通知は、通知等の受信場所へ行きます。

(9) 官公庁・会社等に在職のまま入学する場合は、合格後、入学手続き時に勤務先の長が発行する入学承諾書が必要です。

IV 障害等のある入学志願者への受験上の配慮

(1) 障害等がある入学志願者で、受験上及び修学上配慮を必要とする場合は、出願する前に、本学部と相談する必要がありますので、下記により申請してください。相談の結果は決定次第、本人に連絡します。

なお、申請前までに本学のキャンパス（設置場所、環境等）を見学しておくことをお勧めします。

申請期限	出願の1か月前まで
申請の方法	本学所定の『受験上の配慮申請書』に、『障害者手帳』の写し、または医師の『診断書』を添えて申請してください。 なお、必要な場合は、本人またはその立場を代弁できる方（保護者、出身学校関係者等）との面談を行うことがあります。
連絡先	〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 静岡大学人文社会科学部学務係 TEL 054-238-4217

(2) 出願締切後に、不慮の事故等のため、受験上及び修学上配慮が必要な場合は、速やかに本人または代理人が医師の『診断書』を持参のうえ、上記【連絡先】に申請してください。

(3) 受験上の配慮の許可を受けた場合には、出願書類送付封筒の表に「受験上の配慮」と朱書きし、本学から送付された「配慮についての通知」の写しを出願書類に同封してください。

【注】 1 郵便による照会及び『受験上の配慮申請書』の用紙を請求する場合は、84円分の切手を貼り、請求者の郵便番号、住所、氏名を明記した『返信用封筒（長形4号：20.5cm×9cm）』を同封のうえ、上記連絡先まで送付してください。

2 電話による照会及び『受験上の配慮申請書』を持参する場合は、土曜日、日曜日及び休日には受け付けませんので注意してください。

V 入試方法

書類審査、学力検査及び面接により行います。

1. 学力検査、面接の日時・場所

期 日 場 所	法学科	令和3年2月20日(土) 静岡大学共通教育L棟
JR 静岡駅等からの 交通案内	<p>〈しずてつジャストラインバス〉美和大谷(みわおおや)線 JR 東海 静岡駅北口バスターミナル8番Bのりばから 『静岡大学』行き → 『静岡大学』下車 『静岡大学経由 東大谷』行き → 『静岡大学』下車 『静岡大学経由 ふじのくに地球環境史ミュージアム』行き → 『静岡大学』下車 上記以外の『東大谷』行き → 『片山』下車 上記以外の『ふじのくに地球環境史ミュージアム』行き → 『片山』下車</p> <p>◎バス乗車所要時間：約30分 「静岡大学」下車：試験場まで徒歩約5分～15分 「片山」下車：試験場まで徒歩約15分～25分</p>	

2. 学力検査、面接の時間・内容

○社会人入試

▽法学科

	時 間	配点	備 考
小 論 文	10:00～11:30	100	
面 接	12:30～	20	

VI 入試方針

○社会人入試

学 科	入 試 方 針
法 学 科	法学科において学ぶために必要な基本的な知識や論理的思考力、社会の事象に対する洞察力、そして文章表現力などを評価するために小論文(100点)を課します。また、志望動機と勉学意欲、表現力などを評価するために「面接」(20点)を行います。

Ⅶ 判定方法

○社会人入試

学 科	判 定 方 法
法 学 科	1. 志願者全員に小論文、面接（個別面接）を課します。 2. 小論文、面接の得点を総合して選抜します。 3. 総合点で同順位にある者が合格点である場合には、同順位者すべてを合格とします。 4. 特定科目等が、ある得点（評価）以下または0点の場合に不合格となる「科目等の最低ライン設定」があります。小論文、面接のいずれか一方の得点が0点の場合には、他の科目の得点にかかわらず不合格とします。

Ⅷ 合格発表・入学手続等

1. 合格発表

法 学 科	令和3年3月5日（金）16時頃
-------	-----------------

合格者の受験番号を静岡大学共通教育L棟の玄関に掲示するとともに、合格者には郵便で通知します。また、静岡大学人文社会科学部ホームページにも「合格者受験番号」を掲載します。閲覧期間は合格発表日時から1週間です。なお、電話等による照会には一切応じません。

静岡大学人文社会科学部ホームページ <http://www.hss.shizuoka.ac.jp/>

2. 入学確約書の提出

合格者には、入学確約書により入学の意思を確認します。なお、官公庁・会社等に在職のまま入学する者は、入学手続時に勤務先の長が発行する入学承諾書を添付する必要があります。

3. 入学手続

入学手続は令和3年3月12日（金）です。

詳細（入学料・授業料の免除申請方法等を含む）については、社会学科及び法学科は入学確約書提出者に対して、経済学科は合格者に対して別途通知します。

4. 長期履修制度

現に定職があり、就労条件等（一定の授業に出席できないなど）により、2年で卒業が困難な学生の場合、審査により、2年以上の修学期間を予め設定する制度があります。

なお、詳細は合格者に通知します。

Ⅸ 入学料・授業料

1. 入学料 282,000円《令和2年度実績額》

2. 授業料（年額） 535,800円《令和2年度実績額》（前期分 267,900円）

【注】1 前期分の授業料については、令和3年4月1日から同年4月30日までの間に納入してください。

2 入学料はいかなる理由があっても返還しません。

3 本学では、文部科学省の定める標準額に準拠することとしています。在学中に入

学料・授業料の改定が行われた場合は、改訂時から新料金が適用されます。

X 入試情報の提供

1. 入試情報の開示

当該年度の編入・転入学試験受験者で不合格者に対して試験成績の開示申請を令和3年5月11日(火)から6月30日(水)まで受け付けます。詳細は、学務係までお問い合わせください。

なお、昨年の出願状況についてはQ&Aをご覧ください。

※学務係へは、下記の「XII 出願に関する照会先・募集要項請求方法」の連絡先にお問い合わせください。

2. 入試問題の閲覧

編入・転入学試験の過去問題については、学務係窓口で閲覧できます。

XI 個人情報の取扱い

出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用します。このため、この目的の範囲内で静岡大学の教職員が利用する場合及び本人の同意を得た場合のほかは、原則として他の目的で利用したり、静岡大学の教職員以外に提供しません。

XII 出願に関する照会先・募集要項請求方法

1. 出願に関して不明な点は、下記に照会してください。
2. 募集要項は、下記で交付します。
3. 郵送を希望する場合は、請求する封筒の表に「昼間3年次編入・転入学募集要項請求」と朱書きし、裏面には請求者の郵便番号、住所、氏名を必ず記入し、返信用封筒（あて先を明記して360円分の切手を貼った角形2号〔33cm×24cm〕、ゆうメール（普通）を同封の上、請求してください。

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836

静岡大学人文社会科学部学務係

電話 (054) 238-4217・4485

Fax (054) 237-9247

令和3年度 3年次編入・転入学 Q&A

Q 3年次に編入・転入後、何年で卒業できますか。

A 最短修業年限は2年です。なお、専門科目の一部は第1学年及び第2学年で開講していますが、これらの科目について、3年次編入・転入学者だけを対象とする特別の授業は開講していません。

Q 編入・転入学する前に短期大学等で修得した単位はどう扱われますか。

A 学科により、また、編入・転入学前の学歴等により異なりますが、編入・転入学前に修得した単位は、本学部3年次編入学生の教育課程に関する内規に従い、卒業に必要な124単位のうちの一部を本学部で修得したものとして認めます。

編入・転入学者の卒業認定において必要な単位

区分	卒業に必要な単位数	本学において修得すべき単位数
教養科目	人文社会科学部規則別表第Ⅱ卒業所要単位数(15条関係)による	—
専門科目		62～76 (社会学科)
		58～72 (言語文化学科)
		62～70 (法学科)
		56～78 (経済学科)
自由科目	56～66 (法学科夜間主コース)	
	62～66 (経済学科夜間主コース)	—
計	124	62～76 (社会学科)
		58～72 (言語文化学科)
		62～70 (法学科)
		56～78 (経済学科)
		56～66 (法学科夜間主コース)
		62～66 (経済学科夜間主コース)

Q 社会人入試に出願する場合は、年齢にかかわらず社会人経験を証明する書類が必要ですか。

A 令和3年4月1日現在で35歳以上の人は不要です。

Q 主婦・主夫は社会人入試に出願できますか。どのような証明書を出せばよいですか。

A できます。配偶者の勤務先が発行する扶養家族証明書など(婚姻年月日が明記されているもの)を付けて出願してください。

Q 長期療養は社会人の経験に入りますか。

A 入ります。なお、治療にあたった医療機関の証明書を提出してください。

Q 家事手伝いは社会人の経験に入りますか。

A 具体的事情によります。就職しなかった理由などを具体的に書いて事前に照会してください。

Q 大学在学中のアルバイトは、社会人の経験に入りますか。

A 入りません。夜間または通信制以外の大学の在学期間は、その期間に職業を持っていた場合でも社会人としての経験に入りません。

Q 大学のⅡ部(夜間)在学期間は、すべて社会人の経験期間に入りますか。

A 在学中に職業をもっていた場合に限りです。

Q 専修学校や各種学校の在学期間は、社会人の経験期間に入りますか。

A 在学中に職業をもっていた場合に限りです。

Q 会社を営営していますが、社長である自分が発行した職歴証明書でよいですか。

A 業界団体の責任者など、第三者が発行したものに限りです。

Q 家業を手伝っていますが、どのような証明書が必要ですか。

A 農業委員会、業界団体など、第三者が発行したものがが必要です。

Q 勤務先から職歴証明書がとれません。どうしたらよいですか。

A この場合には、被保険者の資格取得年月日が明記されている健康保険（社会保険）証のコピーを提出してください。

Q 募集人員に若干名とありますが、何名くらいが合格していますか。

A 法学科の社会人入試は、1名の定員で募集しますが、一般入試は実施しません。

昨年の入試状況は次のとおりです。（令和3年度 言語文化学科及び社会学科の人間学コース、社会学コース、心理学コース及び文化人類学コースは募集しません。）

	社会学科	法学科	経済学科	計
出願者数	12 (0)	3 (3)	17(0)	32(3)
合格者数	3 (0)	2 (2)	2(0)	7(2)

注) () 内は、社会人入試で内数。